

1. 研究課題名

直腸脱に対する経肛門的アプローチのポイント

2. 試料・情報

(1) 利用目的

本研究は、直腸脱に対する経肛門アプローチでの手術症例を経腹的アプローチでの手術症例と比較検討し、経肛門的アプローチの適応と注意点などを把握することを目的としています。

研究期間は承認日から 2027 年 12 月までです。

(2) 利用項目、提供方法

本研究は、2016 年 1 月から 2027 年 12 月までに、直腸脱の手術を受けられた方の診療記録から得られた情報を利用して行います。診療記録の場合：利用する情報は、年齢、性別、手術術式、直腸脱の長さ、手術時間、術後在院日数、縫合不全の有無などで、個人が特定されない形で解析されるので、個人が特定されることはありません。利用を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

(3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター 大腸肛門外科 豊島 明（研究責任者）

(4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22

TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604

担当：大腸肛門外科 豊島 明